

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成31年03月27日

計画の名称	宮崎県内における親しみをもて安らぎある河川環境の整備および保全												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	宮崎県												
計画の目標	多様な動植物が生息できる、本来の川らしい河川環境の整備及び保全を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	240	A	240	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	多様な植物が生息できる湿地環境を4.4haから8.7haに保全・再生 自然再生事業において、貴重な湿地環境の保全・再生	4ha	ha	9ha

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
その他総合的な治水 事業	A08-001	総合治水	一般	宮崎県	直接	宮崎県	環境	-	家田・川坂川総合流域防 災事業(1-A-1)	L=2.0km、掘削、管理用通路	延岡市						240		-	
												小計						240		
											合計						240			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

公表の方法

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

自然再生計画に基づく湿地環境の再生により貴重種が増え、豊かな自然環境が創出された。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

湿地環境の再生により貴重種が増えたことで、地域の利用や観光客の増加による観光事業の活性化など、地域の発展に繋がっている。

特記事項（今後の方針等）

今後とも、地域と一体となった継続的なモニタリングを実施し、湿地環境を保全していく。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	9ha
	最終実績値	6ha
	湿地環境	
	相続人が不特定等の問題により用地買収が困難であったため。	